

質疑者 北山 順一議員

会派名 新政会
(都市計画総局)

質問要旨	答弁者	答弁要旨
<p>2 新長田南地区の活性化について</p> <p>兵庫区・長田区などの市街地西部は依然、震災前の人口を回復せず、高齢化も相当進んでいる。21年度の予算でも市街地西部活性化のための予算が一定計上されているが、オール神戸市で本当にこのエリアを活性化させるのだという強い意気込みがまだまだ感じられない。特に、市街地西部の中心地ともいえる新長田南地区においては、震災以来莫大な予算を投入し、整備を行ってきたが、シャッター通りと化している。先日も地元の方に話を伺ったところ、このままでは商売をやめざるを得ないと、まったく意欲を無くしている方が多数おられる。これでは、活性化どころか、都市における限界集落になってしまうのではないかと危惧している。</p> <p>引き続き、従来以上にテナント誘致に力を入れるのは当然のことであるが、人口を回復し、高齢化の進捗を食い止めるためには、若い世代をこのエリアに呼び込むことが肝要である。しかし、新長田南再開発地区には保育所がない。近辺の小規模な保育所を統合し、民間の大規模な保育所を整備すれば、再開発住宅に子育て世帯を呼び込むことが期待できるのではないかと。</p> <p>また、空きテナントに小児科、産婦人科、内科をはじめとする医療クリニックを集積させることにより、子育て世帯のみならず、高齢者が安心して住むことのできるエリアとなるのではないかと。</p> <p>この2月から、アスタくにつかで課税部門の職員が業務を行っているとのことであるが、貿易センタービルや大神ビルに入っている部局など、他の部局についても、すべてが本庁付近に</p>	<p>石井副市長</p>	<p>新長田駅南地区復興再開発事業は、被災権利者の生活再建と住まい・商業の復興を最優先に事業を進めてきた。その結果、商業では一番街から大正筋に至る南北の商業軸の整備ができ、住宅では震災前の戸数以上が供給されている。</p> <p>併せて、これまで、まちの賑わいづくりや活性化を図るため、広く商圈を持つテナントの誘致等に積極的に取り組んできたが、ご指摘の通り、まちの賑わいについては、まだまだの感がある。</p> <p>若い世代を新長田南地区に呼び込むための保育所整備というご提案であるが、本市の保育需要は、近年の女性の就労増などの状況により、少子化にもかかわらず増加の傾向にあり、本市では、待機児童の多い地域を中心に保育所整備を進めている。</p> <p>ご指摘のとおり、街の活性化には、若い世代が集まることが肝要であり、多様な保育ニーズに対応し、親子遊びの場や子育て相談などの在宅育児家庭も含めた子育て家庭を支援するようなサービスを、駅前で交通至便な新長田南地区の空きフロアの活用と合わせて研究できないか考えていきたい。</p> <p>空床への医療クリニックの集積については、現在、新長田南地区では整骨院も含めて合計27の医院が開業している。そのなかには小児科4件、婦人科1件が含まれている。特にアスタプラザウエストでは、ミニ医療モールの形成が図られており、2階フロアに4件の医院、鍼灸院と調剤薬局がそれぞれ1件ずつ開業している。</p> <p>医療関係施設が集積すれば、高齢者だけでなく子育て世代も含めて「安心して暮らせるまち」としての魅力向上が図られるものと考えており、今後とも、周辺医療施設や関係機関との兼ね合いもあるが、ご指摘のような視点で、テナント誘致につとめてまいりたい。</p> <p>市の部局の移転などについてであるが、これまで、再開発ビル内に、保健福祉局が、地域の歯科診療所では治療の難しい高齢者や障害者を対象とした「こうべ市歯科センター」を開業している。</p>

平成21年第1回定例会市会（平成21年2月27日）

質疑者 北山 順一議員

会派名 新政会
(都市計画総局)

質 問 要 旨	答 弁 者	答 弁 要 旨
<p>いる必要はない。市の部局をこのエリアに移転すれば、わざわざテナントを誘致しなくても、自然とテナントが埋まり、相乗効果による活力が生まれ、なおかつ市の財政的にもメリットが大きいのではないかと。柔軟な発想と、やり抜くんだという行動力があれば、解決のための手段はいくつも存在する。市街地西部の活性化は、その中心である新長田南地区の活性化を抜きにしては語れず、それがひいては神戸全体の活力につながるのではないかと。</p> <p>市長が先頭に立ち、不退転の決意を持って、全庁一丸となって新長田南地区の空きテナント対策、活性化に取り組むべきであると考えているが、見解を伺いたい。</p> <p>(要望)</p> <p>新長田南部については、皆さんが努力してやってくれていることは理解しているが、一層、オール神戸市の能力を集中していただきたい。</p> <p>局を限定する意図ではないが、名古屋以西の政令市を見ると、京都市は水道局が市役所内には無い。大阪市や堺市は水道局も交通局も別のところにある。広島市も、北九州市も、福岡市も、みんな市役所とは別のところにある。だから、これらの局は新長田にあってもおかしくない。先ほど申し上げた大神ビルも、2階から9階までのすべてのフロアを保健福祉局と行財政局で2,330㎡使っているが、私はこういう部署はここにいらなくてもいいの</p>		<p>また今年2月には、地区内の都市計画総局新長田南再開発事務所が若松公園内の事務所に移転し、その跡に、行財政局主税部が、個人市民税課税事務のデータ入力等の集中作業のため、新長田分室を新設した。ここではピーク時には市職員、派遣職員、アルバイトを含め最大120人が勤務する予定となっている。このように複数の部局が新長田の保留床を活用することを念頭において努力をしているところである。</p> <p>新長田の活性化については、全庁あげて取り組んでいく所存であるが、地域の活性化は、市だけでできることではなく、地元との連携が特に重要であると考えている。</p> <p>昨年7月には地元の「神戸・新長田中心市街地活性化協議会」と議論を重ね、地元と行政が協働で取り組む目標として「中心市街地活性化基本計画」を策定した。</p> <p>今年8月には、この計画の主要プロジェクトである鉄人28号のモニュメントが地元の皆さんのご努力下、若松公園内に完成する。これを機に、来街者の増加が期待されることから、人の流れを確実に呼び込み、地域が活性化するような仕掛けづくりに、地元と一体となって取り組んでいきたい。</p>

平成21年第1回定例会市会（平成21年2月27日）

質疑者 北山 順一議員

会派名 新政会
(都市計画総局)

質 問 要 旨	答 弁 者	答 弁 要 旨
<p>ではないかと思っている。さらに、貿易センタービルはあれだけ多くのフロアがあるが 86.5%の入居率だそうである。ここにも多くの外郭団体が行っているが、こういうところは新長田に行きましょうと言って頂いても差し支えないと思う。そういったことも含めて考えていただきたい。</p>		